

事業番号	02 11 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)			□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課/ G7外務大臣会合準備室
		実施期間	不明 ~	E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp g7nagano@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	2-3 海外との未来志向の連携				

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 海外の国や地域との交流を通じた、友好関係の発展。 NAGANOブランドの浸透による、インバウンドの増加。 東京・北京の両オリンピック・パラリンピックでの交流をレガシーとして伝えていくため、中国河北省と連携し、青少年の交流事業を通じた中国との関係強化による、経済交流の促進。 海外の大学とのネットワークによるグローバルな視点を持った人材の育成や、県民の国際感覚の醸成。 ロシアの軍事侵攻により県内への避難を余儀なくされた方々へのサポートを通じた人道的支援の推進。 2023年に軽井沢町で開催されるG7外務大臣会合において、本県の魅力や強みを国内外へ発信。 	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 知事訪問及び要人招へい、青少年交流事業等により、それぞれの国との具体的な協力・連携関係(パートナーシップ)を強化するとともに、本県の認知度とプレゼンスを向上させる取組を推進。 県民が行う国際交流イベントへ国際交流員を派遣し、長野県のグローバル化を推進する取組を実施。 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 経済発展する中国の活力を長野県に取り込むため、これまでの中国河北省・北京市との交流・協力実績を踏まえた更なる交流の強化・深化 国際交流を担う次世代の若者の国際感覚の醸成・育成 コロナ禍において停滞している国際交流の再開 	<ul style="list-style-type: none"> 東京・北京の両オリンピック・パラリンピックでのホストタウン事業の成果を踏まえ、新たな次元の交流に繋げるため海外との関係の強化を図る。 国際交流を担う次世代の若者育成のため、海外大学と県内大学の交流など、若い世代の交流促進を図る。 協約締結5周年を迎えた韓国江原道とソウル特別市との交流を深めるため、相互に観光・経済交流の促進を図る。 国際交流員を活用し、県民のさらなる国際交流感覚の醸成を図る。

2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	<p>【G7外務大臣会合推進事業】 G7外務大臣会合を通じて本県の魅力や強みを国内外に発信するため、 「G7外務大臣会合長野県推進協議会」による政府関係者やメディアへの歓迎・おもてなし、情報発信等を実施</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】海外の関係機関とのオンライン会議、テレワークの積極的な活用 【ゼロカーボン】出張時の公共交通機関の利用促進 【共生社会】外国との交流を進めることで、共生社会に対する理解を促進する 【学び】外国との交流により、県民の主体的な学びに繋げる</p>

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値
1	ホストタウンNAGANO大学生国際交流リーダーの参加人数 ※R3は大学生サポーター数	人	—	—	—	37	—	50
2	ホストタウンNAGANO大学生国際交流リーダーの満足度(5段階)	点	—	—	—	4.7	—	4.7
3	国際交流員の派遣件数	件	294	69	↘	67	↘	100
4	国際交流員の派遣満足度	点	4.87	5.0	↗	4.50	↘	4.8
5								

事業コスト	区分(単位:千円)		R2年度	R3年度	R4年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0
		当初予算	81,447	285,264	79,576
		補正予算	188,245	-14,485	46,062
		合計(A)	269,692	270,779	125,638
		うち一般財源	27,329	29,063	77,737
	決算額(B)	264,179	266,842		
職員数(人)	6.5	6.0	6.9		

設定理由	成果指標	<p>1.より多くの人に参加してもらい、活動の活性化及び多様性を図るため。 2.新規参加者募集とリピーターを確保するためには、現在の参加者の満足度が重要であるため。 3.国際交流員を派遣し、県民が直接、外国文化や国際交流活動に触れ合う機会を増やすことにより、国際感覚の醸成や地域の国際化を図るため。 4.県民のニーズを把握し、内容を改善・深化させることにより、地域に即した国際化の取組の充実を図るため。</p>
	目標値	<p>1.今年度以上の参加者である50人を目指す(25%増)。 2.既に高水準の満足度を得ているので、この水準を維持する。 3.今年度の派遣件数見込から、コロナ禍の回復を見込んで1.5倍超である100件を目指す。 4.過去3年間(H30~R2)の平均値から同程度の水準を維持する。</p>

事業番号	02 11 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	グローバル化推進事業費			部局	企画振興部	課・室	国際交流課/ G7外務大臣会合準備室

細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
1	国際化啓発事業		228,240 千円	228,983 千円	当初 補正	33,574 5,307 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	国際関係パートナーシップ強化事業	直接	中国、韓国、米国等との連携を強化し、観光・経済分野等での相互利益を創出するため、友好都市等との交流事業を実施 ・ホストタウンNAGANO大学生国際交流リーダーの育成、青少年交流促進、北京冬季五輪後の連携強化や人材育成に向けた職員派遣 ・友好協約締結5周年を迎えた韓国江原道・ソウル特別市への訪問 ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入			
2	中国・中南米との青年交流事業	直接	・長野県と友好都市等との交流を担う人材を育成するため、中国河北大学等から学生を受け入れ、県内大学の学生との交流を実施 ・中南米の県人会の次世代を担う人材を育成するため、県人会から推薦を受けた研修員を受け入れ、日本文化・社会についての学習や県内学生との交流を実施			
3	通訳職員設置事業	直接	・県の国際関係業務の通訳及び資料作成に係る翻訳業務の実施			
4	国際交流推進事業	直接	・国際交流に関する事務費 ・県の国際関連業務の通訳及び資料作成に係る翻訳業務を実施 ・3名(英語圏・中国・韓国)の国際交流員を配置し、小中学校等訪問、国際理解講座等での講演、国際交流イベントへの参加や自主企画イベントを開催			
5	ウクライナ避難民支援事業	補助金	ウクライナ避難民支援のためのクラウドファンディングで集めた寄付を活用し、県内で生活するウクライナ避難民の自立を促すため、生活、就学、就労について支援を実施 ・県内のウクライナ避難民への生活資金支給 ・市町村等が実施する生活・就学・就労支援の取組について助成			

細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
2	河北省友好提携事業		42 千円	0 千円	当初 補正	406 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	長野県と河北省の青少年交流の一層の深化及び更なるネットワーク強化を図るため、中国河北大学の学生をインターンシップ生として受入			

細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
3	海外県人会連携事業		1,824 千円	1,832 千円	当初 補正	1,824 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	海外県人会運営費補助金	補助金	本県出身者の移住先国である日系人社会の発展に協力し、本県との友好関係を促進するため、ブラジル及びアルゼンチンの海外県人会の運営や各種事業に対し、補助金を交付【補助件数:2件】			

事業番号 02 11 01 **事業改善シート（令和4年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課/ G7外務大臣会合準備室
-----	-------------	----	-------	-----	-----------------------

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算
4	自治体国際化協会職員派遣	13,827 千円	14,202 千円	当初 16,081 補正 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	自治体国際化協会海外事務所派遣事業	直接	(一財)自治体国際化協会の海外事務所職員を派遣し、実務型の長期派遣研修を実施【派遣職員:北京事務所1名、シンガポール事務所1名】	

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算
5	一般外事事務	25,759 千円	25,762 千円	当初 27,691 補正 <u>40,755</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	一般外事事務	直接	県内自治体の国際化の推進及び教育現場での外国語教育の充実を図るため、(一財)自治体国際化協会の海外事務所整備に係る分担金の支出や外国青年招致事業を実施	
2	G7外務大臣会合推進事業	直接 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・G7外務大臣会合の開催に向けた外務省等関係団体との連絡調整 ・G7外務大臣会合長野県推進協議会への負担金 【プレスツアー等関連行事、会合における政府関係者等への歓迎・おもてなし及び情報発信等の実施】	